

進路便り

令和8年4月30日

進路指導部 No. 1

都立港特別支援学校長 村山 大介

発行 進路指導部

新年度がスタートいたしました。今年度は普通科83名、職能開発科20名の計103名の新入生が入学されました。今年度も引き続き、現場実習、職場体験や作業学習・職業に関する専門教科の充実など、将来を見据えた学習を進めてまいります。また、「進路だより」による進路行事の報告や進路に関する情報提供、PTAと連携した「進路学習プログラム」の企画等、多角的に情報が得られるよう計画しておりますのでよろしくお願いいたします。

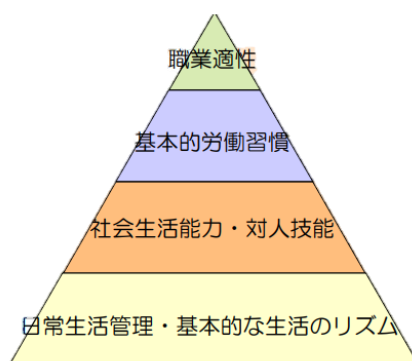
■令和8年度 進路学習プログラム

回	日時	対象	詳細	場所
1	6月24日	1年生保護者	進路学習会「進路のいろは」 ・普通科と職能開発科の進路の流れの学習会 ・企業就労と福祉就労の状況と理解の学習会	体育館 予定
2	6月～7月	1,2年生 保護者 (在住区)	各区・施設利用等説明会 ・普通科学区域の福祉課による福祉施策等の説明会	体育館 会議室 等
3	7月～2月	本校保護者	保護者向け企業・事業所 見学会 ・学科別に実施	企業 事業所 等
4	1月～2月	本校保護者	PTA 主催 進路講演会 ・卒業生保護者の講演 等	体育館 予定

■ ～進路について考える～



職業準備性のピラミッド



働くために必要な力は、ピラミッドのように土台から少しずつ積み重なっていきます。

「仕事の力(職業適性)」だけでなく、その土台となる生活習慣や人と関わる力を育てることが、将来の進路実現につながります。土台となるのは、規則正しい生活、あいさつ、身だしなみ、時間を守ることなどの日々の積み重ねが大切です。学校では、一人一人の課題に合わせて、将来の自立や社会参加につながる力を育てています。御家庭でも、生活リズムや基本的な習慣づくりへの御協力をお願いいたします。